

九州大学海外派遣留学生 最終報告書

※ 帰国後 15 日以内に提出してください。
 ※ 提出された情報は、海外留学 HP に掲載します。(色のついた部分は掲載しません)

留学先大学名	シンガポール国立大学 (国名:シンガポール)	
留学先学部名(またはプログラム名)	CSP	
留学期間	2012 年 8 月 ~ 2013 年 5 月	
学部/学府・年次	経済学部/学府	4年次~ 5年次
留学により卒業または修了が遅れる見込みの有無とその期間	④・無 (期間: 1 年間)	
遅れる見込みの方はその理由を書いてください (NO.に○印をつける)	①. 4年次に留学したため 2. 単位が不足するため 3. 新卒で就職したいため 4. その他(具体的に記入)	
卒業を遅らせないためにどのような配慮や工夫をしましたか?		
進路の予定	①. 就職 (時期: 4月から / (2013)年 (6)月から) 2. 大学院進学(大学 学府/研究科) 3. その他(具体的に:)	
前項で1と答えの方は、就活時期と方法を教えてください(予定を含む)	2013 年の夏採用が始まる時期(7 月ごろから)フォーラムに行ったり、リクナビを活用して行う予定。	
進学先や就職先の選定に、留学経験が影響しましたか?	はい。	
留学経験は就職活動の際に役立ちましたか?	現段階ではまだわからない。	
1. 留学先大学について		
授業(カリキュラム等)の概要について	主な授業は 1 つのモジュールは講義形式の授業が週一回と少人数の形式のものが週一回(もしくは2週間に1回)という形で構成されています。どの授業でも日本の大学と比べるとかなりの勉強量が必要です。特に少人数形式の授業の時は積極的に議論をすることを求められるので毎回しっかり準備しないとイケません。	

<p>留学先大学のサポート体制について (語学面／勉学面／精神面／住居・生活面など)</p>	<p>大学からのサポートはあまり期待しない方がいいと思います。日本のように丁寧な対応はしてもらえません。現地人の友達を作ることによっていろいろな面でサポートしてくれるので、現地で友達を作るのが一番安心だと思います。</p>
<p>留学先大学に対する感想</p>	<p>大学の施設は本当に充実しており、生活するにおいてはほとんど不自由さを感じませんでした。しかし、オフィスの人々も訛りがある英語(いわゆるシングリッシュ)を話すので、始めのころは何を言ってるか理解できませんでした。</p>

<p>同じ大学への留学を希望する人々へのアドバイス</p>	<p>留学先で目標が達成できずにくじけることがあると思います。しかし、その挫折を経験して次に何をすべきか考えることはとても大切なことだと思います。きっと帰国した自分の変化に気付くと思います。</p> <p>大学のレベルもとても高いので生でその学生を見れるというのも貴重な機会だと思います。本当にみんなよく勉強します。そのため、勉強面に関してはかなりのストレスを感じることもあります。でも、それをも超える楽しい経験があるのでぜひ留学してほしいです。</p> <p>また、東南アジアに興味があればぜひお勧めしたいです。安全で生活もしやすいですし、周辺国へのアクセスも良いです。また、欧米の国々に比べると生活費が安いのも魅力だと思います。</p>
-------------------------------	--

2. 事前手続き(ビザ申請など)

<p>ビザの種類</p>	<p>STUDENT PASS</p>
<p>ビザ申請先</p>	<p>ICA OFFICE</p>
<p>必要書類、手続き方法</p>	<p>渡航前</p> <p>大学から送られてくるメールに添付してある URL とパスワードを用いて、オンライン上で事前申請し、登録画面を印刷しておきます。</p> <p>渡航後</p> <p>必要書類を用意し、ICA の事務局へ直接持っていく。大学に着いてからすぐ、大学内で申請ができるようになっています。。</p>
<p>手続きに要した時間</p>	<p>1 カ月</p>

その他必要な事前手続き	
3. 日常生活	
日常生活の概要、感想	<p>やはり暑いです。初めは暑さになれるのが大変だと思います。また、シングリッシュにも初めは苦労すると思います。中国語が話せれば苦労する部分は減ると思いますが、アメリカ等の英語圏で体験するのは異なる言語の壁があると思います。しかし、日頃からそのようなフォーマルな感じではない英語を聞き慣れているせいか、日本人が発音を悪くしても理解しようとしてくれます。</p> <p>食べ物は中華系の料理をはじめとしてインド系、マレー系など多種多様なものがあります。全体的に脂っこいものが多いのでたまにあっさりしたものが食べたくなりますが、お手ごろな価格の日本食はあまりおいしくありません。辛い食べ物も多いです。あと、野菜を食べる機会が日本に比べると減る気がします。</p>
生活費(月額)及びおおよその内訳(円換算で)	<p>生活費計 67500円/月</p> <p>(生活費内訳)住居費: 45000円、光熱水料: 0円、通学費: 0円、食費: 20000円、電話代: 500円、インターネット代: 0円、書籍代: 2000円</p> <p>その他:(具体的に)</p> <p>学費・寮費以外に大学へ納入するもの(あれば) 0円 (徴収された費用の名目を具体的に:)</p>
日本から持参した方がよいもの(PCや変圧器等の要不要も)	<p>変圧器は持って行った方がいいと思います。</p>
これから留学する人への、日常生活(治安対策を含め)に関するアドバイス	<p>治安はとても電車で寝てても何も取られないほど安定しています。日本と同等またはそれ以上に安全だと考えていいと思います。</p>

<p>お金の管理や受け取り(銀行口座開設や海外送金, またはクレジットカード持参など)について, 貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。</p>	<p>新生銀行の口座を作りましたが、手数料が高かったので福銀のアレコレカードを使って海外でも現金が引き出せるサービスを利用しました。 また、クレジットカードも結構な頻度で使用しました。</p> <p>ホーカーセンターなどの屋台でカードは使えませんが、それ以外のところでは大体使えるのでカードが意外と便利です。 あとはネッツというプリペイド式のカードを持っていると便利かと思います。</p>
---	--

4. 住居、生活環境

<p>住居の種類(○印をつける)</p>	<p>・<input checked="" type="radio"/> ・ホームステイ ・民間アパート ・その他()</p>
<p>住所／電話番号</p>	<p>Utown Residence</p>
<p>費用(月額)</p>	<p>45000 円程度</p>
<p>どのようにして見つけたか</p>	<p>渡航前にホームページで希望申請の手続きができます。希望通りの寮に入れるかどうかはわかりません。</p>
<p>次期留学生に推薦できるかどうか、およびその理由。</p>	<p>あまりお勧めしません。綺麗な寮なのですが、食事のプランやエアコンがついていなくて45000円はとても高いと思います。また、ホールでは無料で使える洗濯機が有料なのも悪い点です。</p>
<p>留学生活を送る上で次期留学生に伝えたい地域情報、生活情報</p>	<p>周辺にはたくさんのレストランフードコートがあり食に困ることはありません。 Utownに住む場合は路線バスの使い方を早めに覚えた方が便利です。</p>

5. 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト

サイト名	URL	コメント

--	--	--

6. その他の特記事項

--